

じどうかんだより

2021年・2月号

鈴木が峰児童館 (広島市西区鈴木が峰町36-3) Tel 279-8993/Fax 279-8994



2月といえば節分がありますね。豆まきをしてみんなで鬼をおいはらいましょう。

児童館は2月も新型コロナウイルス感染予防のため休館となり、しばらくの間、

行事もおやすみになります。行事をはじめるときは、じどうかんだよりでお知らせします。

早く、みんなの声が聞けるのを楽しみにしています。

保護者の皆様へお知らせとお願い

皆様には、日頃より児童館活動へのご協力ありがとうございます。

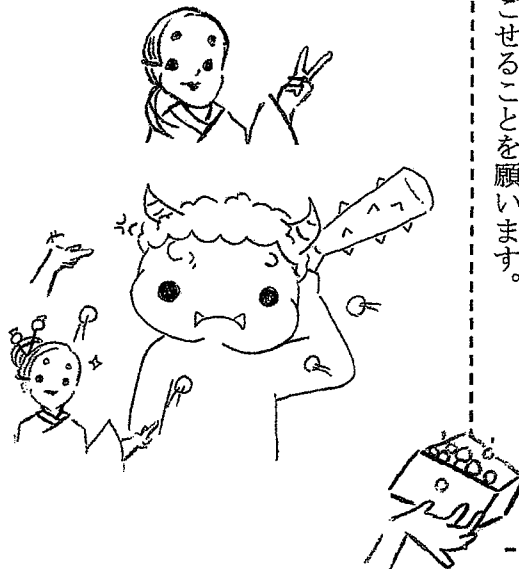
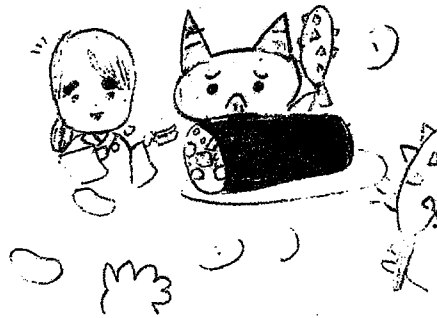
新型コロナウイルス感染予防のため2月も引き続き臨時休館となります。

行事もしばらくの間、お休みになります。行事を再開するときは、児童館だよりにてお知らせいたします。

皆様には大変ご不便をおかけしますがご理解とご協力をよろしくお願い致します。



もうすぐ、節分ですね。今年の節分は、2月2日です。毎年、児童館では節分の豆まきをしていましたが、残念ですが、今年は、できません。おうちで季節の行事のことを、話してみてください。



節分の由来

節分は、「季節を分ける」ことをいいます。一年の季節は、春・夏・秋・冬に分かれています。その前日を「節分」といっていましたが、今は「節分」といって、立春の前日をいいます。

昔の人は、災害や病気はすべて鬼のしわざと考えていました。そこで、悪いことをする鬼が来ないようにと願ってまめをまきました。豆は霊力があると考えられており豆をまくことで邪気を払い、福を呼び込むと考えられています。豆は必ず炒り豆で大きな声で「鬼は外、福は内」(まく人はその年の福男福女が吉とまきます。そのあと、年の数より一つ多く食べ、一年間、病気などにかからず、無事に過ごせることを願います。

